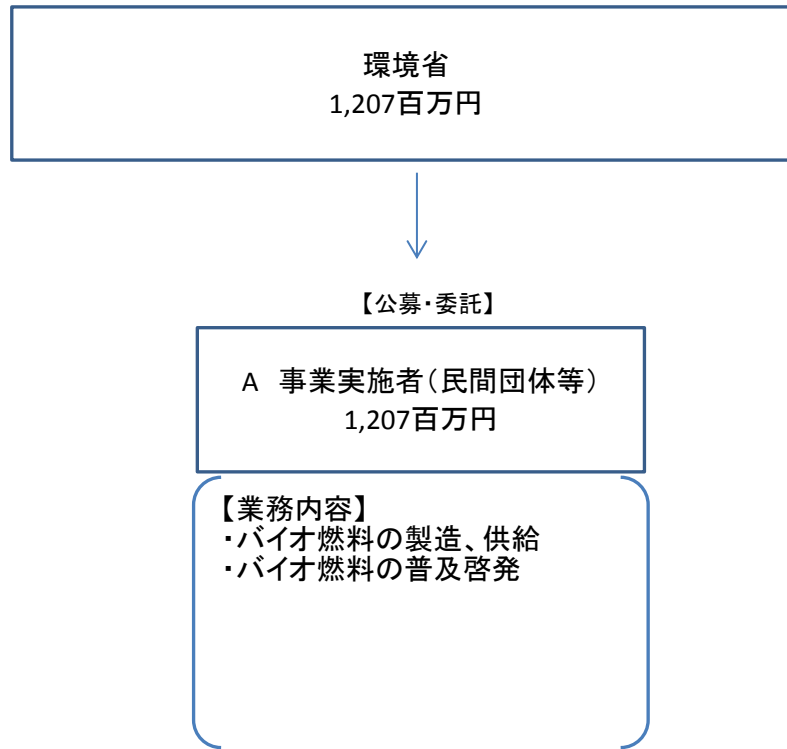


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	バイオ燃料利用体制確立促進事業		担当部局	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～平成29年度		担当課室	地球温暖化対策課		調整官	神谷洋一	
会計区分	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		政策・施策名	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号ホ 特別会計に関する法律施行令第50条第7項第9号		関係する計画、通知等	エネルギー基本計画 非化石エネルギー源の利用に関する石油精製業者の判断の基準				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	バイオ燃料の導入は、運輸部門における即効性のあるCO2排出削減対策であり、平成22年6月に閣議決定された「エネルギー基本計画」において2020年に全国のガソリンの3%相当以上にバイオ燃料の導入を目指すこととされている。更に、「バイオマス事業化戦略(平成24年9月策定)」において、地産地消型バイオ燃料の使用を推進していくこととしており、当該戦略も踏まえ、地産地消を基本にしたバイオ燃料の供給体制を確立することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	バイオ燃料の製造・供給について、実証事業から民間事業への移行を図るため、沖縄においてサトウキビの副産物である廃糖蜜由来のバイオエタノールを活用しつつ、石油精製会社の参加を得て、当該地域のガソリンの相当割合をE3及びE10(3%又は10%バイオエタノール直接混合ガソリン)化し品質適合状況の確認を行いながら、可能な限り費用対効果が高いバイオ燃料の供給方法を検討する。平成26年度は、平成24年4月に規格がスタートしたE10の本格的普及を支援するとともに、商業化に向け順調に供給量が増えたE3取扱い給油所の自立的商業化に向け必要な支援を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	1,207
		補正予算						
		繰越し等						
		計						1,207
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (29年度)
	①E3ガソリン導入量 ②E10ガソリン導入量	成果実績	kl					①680,000 ②52,000
		達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	E3、E10取扱い給油所 (本事業のみ)		活動実績 (当初見込み)	箇所	-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	定量的な成果実績を示せないため、算出困難				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費		1,207					
	計		1,207					

事業所管部局による点検				
国費投入の必要性	項目		評価	評価に関する説明
		広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		/	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		/	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		/	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		/	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検結果	・予算の範囲内で効率的・効果的に効果が得られるよう事業の実施に努める。			
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成22年	平成23年	平成24年	

※新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位: 百万円)